



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月15日
東

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所
コード番号 5018 URL <https://www.moresco.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 両角 元寿
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 藤本 博文 (TEL) 078-303-9220
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	23,731	5.6	1,050	105.5	1,699	48.6	1,335	85.8
2023年2月期第3四半期	22,479	10.1	511	△62.8	1,144	△34.0	719	△58.5

(注) 包括利益2024年2月期第3四半期 2,331百万円(20.5%) 2023年2月期第3四半期 1,934百万円(△17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	144.66	—
2023年2月期第3四半期	77.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第3四半期	36,559	23,188	55.1	2,181.63
2023年2月期	32,017	21,240	57.9	2,008.49

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 20,143百万円 2023年2月期 18,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 40.00
2024年2月期	—	20.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年2月期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	13.7	1,400	167.7	1,600	53.0	700	13.9	75.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社(社名) 無錫德松科技有限公司、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年2月期3Q	9,696,500株	2023年2月期	9,696,500株
2024年2月期3Q	463,720株	2023年2月期	468,970株
2024年2月期3Q	9,230,508株	2023年2月期3Q	9,302,938株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

2024年1月19日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	4
(四半期連結損益計算書)	4
(第3四半期連結累計期間)	4
(四半期連結包括利益計算書)	5
(第3四半期連結累計期間)	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	11
(1) 製品およびサービスに関する情報	11
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済が正常化するなか、物価の上昇による個人消費の伸び悩みや海外経済減速が輸出の逆風となり、回復には一服感がみられました。世界経済においては、インフレは鈍化傾向にある中で、米国経済は引き締め効果が顕在化しつつあり、中国では不動産問題や景気対策の一巡により先行きに不安が見られました。為替は日米の金融政策転換をにらみつつ、円安方向から反転しつつあります。

このような状況のもと当社グループにおいては、海外での販売数量増加および全般的な販売価格の上昇により売上高は23,731百万円(前年同期比5.6%増)となり、営業利益は1,050百万円(前年同期比105.5%増)と大幅に増加したことに加え、為替差益と中国持分法子会社の投資利益増により、経常利益は1,699百万円(前年同期比48.6%増)、特別利益に負ののれん発生益の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,335百万円(前年同期比85.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

特殊潤滑油は主力のダイカスト油剤と鍛造油剤の販売数量は前年同期を上回りましたが、難燃性作動液や冷熱媒体が数量減となったことから部門全体の販売数量は前年同期を下回りました。ホットメルト接着剤は衛生材料向けが好調で数量増となりましたが、素材および合成潤滑油は主要顧客での需要減により数量減となりました。日本セグメント全体で販売数量は前年同期を下回ったものの、製品価格是正により増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は15,295百万円(前年同期比4.6%増)となり、セグメント利益は545百万円(前年同期比238.2%増)となりました。

② 中国

不動産問題や、雇用回復の遅れによる消費抑制等が内需回復の重石となっている状況の中、特殊潤滑油は日系自動車部品メーカーの稼働率低下の影響を受け、ホットメルト接着剤は空気清浄機用フィルター用途での出荷減により、共に減収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は2,532百万円(前年同期比10.0%減)となり、セグメント利益は160百万円(前年同期比22.2%減)となりました。

③ 東南／南アジア

特殊潤滑油はインドおよびインドネシアでの自動車生産台数の増加による数量増と製品価格是正により、ホットメルト接着剤は同地域での拡販により、共に増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は5,031百万円(前年同期比17.7%増)となり、セグメント利益は230百万円(前年同期比166.2%増)となりました。

④ 北米

自動車生産台数の増加による数量増により特殊潤滑油は大幅増収となりました。また中でも少量塗布型離型剤等の高付加価値品の出荷が順調に推移しました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は872百万円(前年同期比14.4%増)となり、セグメント利益は112百万円(前年同期比43.1%増)となりました。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,256	5,952
受取手形及び売掛金	7,595	8,016
商品及び製品	3,276	3,873
原材料及び貯蔵品	3,030	2,632
その他	675	1,430
貸倒引当金	△22	△30
流動資産合計	18,810	21,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,886	3,871
機械装置及び運搬具(純額)	1,815	1,787
土地	1,963	1,973
その他(純額)	946	1,909
有形固定資産合計	8,610	9,540
無形固定資産		
のれん	92	26
その他	498	709
無形固定資産合計	589	735
投資その他の資産	4,002	4,370
固定資産合計	13,202	14,645
繰延資産	6	42
資産合計	32,017	36,559
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,144	4,581
短期借入金	2,381	2,806
未払法人税等	183	415
賞与引当金	464	268
その他	1,427	1,493
流動負債合計	9,599	9,563
固定負債		
長期借入金	472	2,994
退職給付に係る負債	498	525
その他	208	289
固定負債合計	1,179	3,808
負債合計	10,778	13,371
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,118	2,118
資本剰余金	1,976	1,971
利益剰余金	13,760	14,726
自己株式	△567	△561
株主資本合計	17,287	18,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74	103
為替換算調整勘定	879	1,512
退職給付に係る調整累計額	293	273
その他の包括利益累計額合計	1,246	1,888
非支配株主持分	2,706	3,046
純資産合計	21,240	23,188
負債純資産合計	32,017	36,559

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	22,479	23,731
売上原価	16,291	17,108
売上総利益	6,188	6,623
販売費及び一般管理費	5,677	5,572
営業利益	511	1,050
営業外収益		
受取利息	15	10
受取配当金	14	15
持分法による投資利益	95	266
為替差益	482	292
その他	46	72
営業外収益合計	652	656
営業外費用		
支払利息	8	0
固定資産除却損	2	6
その他	9	2
営業外費用合計	19	8
経常利益	1,144	1,699
特別利益		
負ののれん発生益	—	285
特別利益合計	—	285
特別損失		
段階取得に係る差損	—	34
特別損失合計	—	34
税金等調整前四半期純利益	1,144	1,949
法人税、住民税及び事業税	456	436
法人税等調整額	△108	18
法人税等合計	347	455
四半期純利益	796	1,494
非支配株主に帰属する四半期純利益	78	159
親会社株主に帰属する四半期純利益	719	1,335

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	796	1,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	34
為替換算調整勘定	1,074	792
退職給付に係る調整額	△6	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	42	31
その他の包括利益合計	1,137	836
四半期包括利益	1,934	2,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,608	1,978
非支配株主に係る四半期包括利益	325	353

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結会計期間において、当社は持分法適用関連会社であった無錫徳松科技有限公司の出資持分を追加取得し子会社としたため、持分法適用の範囲から除外し、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,629	2,813	4,274	762	22,479	—	22,479
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,070	326	138	20	1,554	△1,554	—
計	15,700	3,139	4,412	782	24,033	△1,554	22,479
セグメント利益	161	205	86	78	531	△20	511

(注) 1. セグメント利益の調整額△20百万円には、セグメント間取引消去2百万円、棚卸資産の調整額△21百万円および貸倒引当金の調整額0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,295	2,532	5,031	872	23,731	—	23,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,103	289	46	7	1,446	△1,446	—
計	16,399	2,821	5,078	879	25,177	△1,446	23,731
セグメント利益	545	160	230	112	1,046	4	1,050

(注) 1. セグメント利益の調整額4百万円には、セグメント間取引消去0百万円、棚卸資産の調整額3百万円および貸倒引当金の調整額0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、当社の持分法適用関連会社である無錫徳松科技有限公司(中国江蘇省無錫市)の出資持分のすべてを追加取得し子会社化することについて、2023年8月28日意思決定を行い、2023年9月28日持分を取得いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 無錫徳松科技有限公司

事業の内容 特殊潤滑油の製造

② 企業結合を行った主な理由

無錫徳松科技有限公司の所在地である中華人民共和国江蘇省無錫市新呉区周辺は、都市化や商業用地化が進み区画整理の対象となっており、無錫市当局より、2023年9月30日までに現所在地からの立ち退きを要求されております。また、同社が行っている特殊潤滑油の生産は、現在浙江省海寧市に建設中の莫萊斯柯(浙江)功能材料有限公司に、順次移管していく予定としております。このような中、中国における事業再編の一環として同社を完全子会社化することといたしました。

③ 企業結合日

2023年9月28日(持分取得日)

2023年9月30日(みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする持分取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

取得直前に所有していた議決権比率 50.0%

企業結合日に追加取得した議決権比率 50.0%

取得後の議決権比率 100.0%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として持分を取得したことによるものです。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2023年9月30日をみなし取得日としており、かつ、当社と被取得企業との四半期連結決算日の差異が3ヶ月を超えないことから、貸借対照表のみを連結しており、当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

企業結合日直前に保有していた持分の企業結合日における時価	463百万円
------------------------------	--------

企業結合日に追加取得した持分の対価	463百万円
-------------------	--------

取得原価	925百万円
------	--------

(4) 被取得企業の取得原価と取得するに至った取引ごとの取得原価の合計額との差額

段階取得に係る差損	34百万円
-----------	-------

(5) 負ののれん発生益の金額および発生原因

① 負ののれん発生益の金額

285百万円

なお、当第3四半期連結会計期間において取得原価の配分が完了しておらず暫定的に算定された金額であります。

② 発生原因

企業結合時における被取得企業の時価純資産額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

(重要な後発事象)

(事業の譲受)

当社の連結子会社である MORESCO USA Inc. (米国 サウスカロライナ州、以下「MUSA」) は、CROSS TECHNOLOGIES GROUP, INC. (米国 ミシガン州、以下「CROSS」) の行う全事業を譲り受けすることについて2023年8月22日事業譲渡契約を締結し、10月20日事業を譲り受けました。

(1) 事業譲受の概要

① 相手先企業の名称及び取得した事業の内容

相手先企業の名称 CROSS TECHNOLOGIES GROUP, INC.

取得する事業の内容 ダイカスト離型剤等の潤滑油および離型剤に関する製造および販売

② 事業譲受を行う主な理由

CROSS は、ダイカスト離型剤、金属加工油、ポリウレタンおよび複合材産業向けの潤滑油を製造、販売を行っている会社であり、潤滑油に関する技術的知見を保有しているほか、北米、中国等に多くの顧客を持っております。また、MUSA は CROSS より、ダイカスト離型剤等に使用する原材料を購入しておりました。

今回の事業譲受は、当社が米国に新たな生産拠点を確保することにより、製品の安定供給を強化し、潤滑油に関する原材料の内製化および開発を行い、より高性能な製品を製造、販売することを目的としております。

③ 企業結合日

2023年10月20日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲受

⑤ 取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価として事業を譲り受けるためであります。

(2) 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,320百万円	(8,800千米ドル)
取得原価		1,320百万円	(8,800千米ドル)

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(子会社間の吸収合併)

当社は、2023年10月12日開催の取締役会において、当社の連結子会社である莫莱斯柯（浙江）功能材料有限公司と無錫德松科技有限公司および莫莱斯柯花野压铸塗料（上海）有限公司を、莫莱斯柯（浙江）功能材料有限公司を存続会社として合併することを決議いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 結合当事企業の名称及びその事業内容

結合当事企業の名称	莫莱斯柯（浙江）功能材料有限公司
事業内容	潤滑油、封止材の開発、製造、販売および輸出入
被結合当事企業の名称	無錫德松科技有限公司
事業内容	特殊潤滑油の製造
被結合当事企業の名称	莫莱斯柯花野压铸塗料（上海）有限公司
事業内容	ダイカスト用油剤の製造

② 企業結合日 2024年6月（予定）

③ 企業結合の法的形式

莫莱斯柯（浙江）功能材料有限公司を存続会社、無錫德松科技有限公司および莫莱斯柯花野压铸塗料（上海）有限公司を消滅会社とする吸収合併。

④ その他取引の概要に関する事項

本件合併により、今後もさまざまな分野で成長が見込まれる中国において経営判断の迅速化を図るとともに、特殊潤滑油生産拠点の集約による生産能力・生産効率の向上および中国子会社管理部門の業務効率化を進めてまいります。

(2) 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施する予定であります。

3. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年同期比(%)
特殊潤滑油	11,965	108.0%
合成潤滑油	957	69.3%
素材	2,993	105.1%
ホットメルト接着剤	6,419	110.7%
エネルギーデバイス材料	124	96.7%
その他	1,272	102.6%
合計	23,731	105.6%

(2) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	8,198	1,054	151	9,403
II. 連結売上高(百万円)				23,731
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	34.5	4.4	0.6	39.6

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、マレーシア、インド

北米……………米国、メキシコ

その他……………アラブ首長国連邦、オーストラリア

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。